

イルゼ・アイヒンガー生誕 100 周年企画展

それはイルゼ・アイヒンガーからはじまった 1921-2021

----- 語りは終末から終末へ -----

それは  
イルゼ・  
アイヒンガー  
からはじまった  
1921-2021

Es begann mit  
Ilse Aichinger  
1921-2021



E  
rzählen  
vom Ende her  
und  
auf das Ende hin

語りは  
終末から  
終末へ

1921 年のウィーンに生まれ、2016 年のウィーンに没したユダヤ系作家、イルゼ・アイヒンガー。

戦後ドイツ語圏文学の出発点となった小説『より大きな希望』(1948/60 年)や、人生を死から逆向きに語る短編「鏡物語」(1952 年、短編集『縛られた男』所収)をはじめとする比類ないアイヒンガーの文学は、その難解さにもかかわらず、各国の読者や研究者を惹きつけてやみません。

生誕 100 年を記念して 2021 年に制作された本パネル展示では、近年、新たに集められた資料も豊富に用いながら、イルゼ・アイヒンガーの生涯を振り返ります。

期間 2023 年 7 月 15 日(土) - 7 月 31 日(月) 平日 8:50-21:00 土 8:50-18:00

会場 学習院大学東 1 号館 4 階(学習院大学図書館内)

【主催】 学習院大学文学部ドイツ語圏文化学科

【共催】 学習院大学文学部文学会、学習院大学ドイツ文学会、オーストリア文化フォーラム東京、  
オーストリア共和国大使館

【パネル製作】 オーストリア共和国外務省(日本語翻訳:真道杉)

190 オーストリア文化フォーラム